

# 産廃茨城だより

一般社団法人茨城県産業廃棄物協会  
 〒310-0852 水戸市笠原町 978 番 25  
 茨城県開発公社ビル 4 階  
 TEL/029-301-7100 FAX/029-301-7103  
<http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp>

## 平成 29 年度 県外先進施設視察研修会を開催

平成 29 年 11 月 7 日(火)～8 日(水)にかけて、今話題の AI (人工知能) 搭載の選別ロボットを導入した「株式会社シタラ興産 サンライズ FUKAYA 工場」の視察研修会を開催しました。



毎年開催している先進施設の視察研修会。今回は 15 名と若干少なめの参加でありましたが、水戸とつくばの 2 箇所からバスにご乗車いただき視察先の埼玉県深谷市に向いました。見学させて頂いた(株)シタラ興産様は 1977 年に設立され、一般廃棄物の収集運搬や市の受託事業及び産業廃棄物の収集運搬・中間処分業を営んでおります。2003 年には国際標準化機構 ISO14001 を取得。破碎・選別施設、R P F 製造施設、大型ベアラー施設、また焼却施設を廃炉してコンポスト施設を作るなどリサイクル施設への転換を進めたそうです。

今回見学したサンライズ FUKAYA 工場は 2016 年に竣工。経済産業省の平成 28 年度ロボット導入実証事業に認定され、混合された廃棄物を AI (人工知能) 搭載選別ロボットと選別機械により徹底的に選別し、風力・磁力・ふるい・比重差選別等、現在日本で考えうるすべての機械を世界各国から導入しているそうです。

見学先に到着すると処理施設の見学イメージを覆すスーツ姿の男性陣が 5 名出迎えてくれました。印象的なのはとにかく「若い」ということ！社長の設楽竜也様を含め取締役の平均年齢は 35 歳。初めてご挨拶頂きました設楽社長は 18 年前に入社。当時はお父様が経営していたそうです。現在の役員 5 名は同時期に入社し、同じ目線で話し合え共に成長できる仲間とのこと。



施設見学後の意見交換会では、ロボットの実証事業を通じてランニングコストが想像以上にかかること、そして改良の余地がまだまだあるとの説明を受けました。参加者の質問は経営者の「想い」にも触れ、日頃意識していることへの質問には「立派な大人になろう！を意識しています。」との回答。役員を含めた全従業員は学ぶことを常に意識して行動しているということです。当たり前のことかもしれませんが改めて聞くとドキッとさせる言葉でした。



また、予想外の回答で「攻めないで待っている営業」がありました。攻めるということは市場を荒す恐れがあり、ダンピング等々良いことはないとの考えから。ただし、この言葉には相当な自信の裏付けがあつてのこと。ご興味のある方は会社HPで許可内容をご確認ください。許認可取得の大変厳しい埼玉県でこれだけの施設（種類）を兼ね備えた施設はないと思います。何でも受け入れられる総合リサイクルプラントとして関東の中心的存在になるのではと感じられました。

今は変革の時、このサンライズ FUKAYA 工場を立ち上げるにあたり大きな借入を行ったことや運営方法等の変更から辞めた従業員も少なくないとのご発言がありました。痛みの伴う改革時期かと思いますが、この思い切った舵取りは今後労働人口が益々減少する中で強みになるのではと感じます。現在、環境省の組織名称も「廃棄物・リサイクル対策部」から「環境再生・資源循環局」になるなど、廃棄物処理から資源循環と大きく時代が変わろうとしているとき。社長のストレートで真面目なお人柄は経営者としてのあるべき姿と今後の希望を与えてくださいました。



視察研修後、一行は北に向い本日の親睦会場である群馬県伊香保温泉へ。見頃を迎えた紅葉と温泉、そして会員相互の情報交換と親睦を深め有意義な時間を過ごしました。

最後になりますが、視察を快くお引き受け頂きました(株)シタラ興産の皆様、そして当研修を企画・引率頂きました研修厚生員会の皆様、ご協力をありがとうございました。

## 協会ニュース

### 県西支部九州北部豪雨災害復興支援現地視察を実施

平成 29 年 7 月 4 日から降り続いた大雨により甚大な被害を受けた九州北部。豪雨災害復興支援視察ならびに支援金の寄贈のため、約 2 ヶ月が過ぎた 9 月 2 日に県西支部藤枝支部長をはじめ事務局を含む会員 9 名で福岡県朝倉市と大分県日田市の一部を訪れました。

今回は最も被害の大きかった朝倉市杷木（はぎ）地区を中心に周辺の被災地を視察しました。連日新聞やテレビで目にしてはいましたが、現地を訪れた瞬間、想像をはるかに超えた状況に言葉を失いました。



朝倉市の森田市長との会談では災害当日の状況、建物の被害、市民の避難場所、被災者や亡くなられた方々のこと、未だ行方不明者が 5 名程いること、これからの復興に向けて 30 分程お話を伺うことが出来ました。当時、朝倉市に降った雨量は 1 時間で 129.5mm、3 時間で 261mm、9 時間で 778mm。いずれも観測史上 1 位を更新しています。とにかくものすごい量の雨が降ったのです。信号待ちの最中に周りを見渡すと豪雨の爪痕がはっきり分かりました。建物でいうと扉の高さ（180cm）、立った人間が潜ってしまう高さです。こんな場所まで水が来たのか？と目を疑いました。浸水だけでなく土砂などが建物内部や軒下まで入り込んでおり、また町の至るところに流木が散乱し流木を撤去しないと作業が進まない状況でした。道路脇の畑には土砂により押し流された乗用車が垂直に突き刺さり埋もれていました。

今回、被害を受けた朝倉市は福岡県と大分県の県境付近で、杷木地区は朝倉市の最東部にあたり、大分県日田市に隣接された山間部に近い集落です。最も被害を受けた杷木池田地区へ向かうには通行制限があり、住民と役所関係者しか通行できません。鉄道も橋げたごと流され、



復旧にはかなりの日数を要すると思います。稲が植えてあったであろう田んぼはほぼ全滅で、朝倉市の特産品である万能ねぎと柿も米と同じくほぼ全滅だそうです。従来のように収穫可能になるまで何年かかるか見通しがついていません。森田市長は県と国の力を借りて少しでも早く復興させたいと話しておりました。

少しずつではありますが、どの地域も確実に復興へと向かっています。しかし、まだまだ一段階。今後も多くの支援や活動が必要であり、この事態を風化させてはいけなくと強く思いました。県西支部では東日本大震災の復興支援視察に 3 回、地元県西地区の常総市や筑西市が被害を受けた関東東北豪雨災害、続く翌年の熊本地震、そして今回の九州北部豪雨災害とわずかではありますが支援を行って参りました。このような災害はあってはならない事態ですが、万一の時は「少しでも力になりたい」という気持ちで支部長をはじめ、会員一同支援する次第であります。最後になりましたが、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、復興への希望として被災された方々の心に明るさが戻り、1 日でも早く元の生活が出来るよう心からお祈り申し上げます。

（広報調査研究委員 川嶋 光貴 記）



## AED講習会を開催

平成 29 年 9 月 11 日（月）に茨城県開発公社ビル 1 階 E 会議室において、協会員 20 名の参加で『AED講習会』を開催いたしました。

「AED」とは、“Automated External Defibrillator”の頭文字を取ったもので〔自動体外式除細動器〕とも呼ばれており、日本では平成 16 年 7 月から一般市民による AED 使用が認められて以来、公共施設を始め各自治体や学校等に整備されています。

講習会では、一般社団法人水戸地区救急普及協会より和知さん他 2 名を講師にお迎えし、救急現場に居合わせた際にあわてず適切な処置が施せるようにということで、心肺蘇生法、大出血時の止血法並びに AED 装置の使い方を学びました。

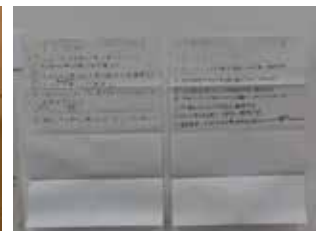


## KYT研修会を開催



平成 29 年 10 月 31 日（火）に、茨城県開発公社ビル 1 階 E 会議室において、協会員 42 名が参加し『KYT研修会』を開催いたしました。

講師に中央労働災害防止協会より佐藤 友重 専門役、須田 核太郎 専門役を迎え、職場に潜む危険要因とそれが引き起こす現象や作業の状況を描いたイラスト等を使い、それぞれのグループで話し合い、危険ポイントや重点実施項目を参加者全員で指差し呼称で確認し合いながら体験学習が進められました。危険に対するアンテナを常に張って感受性を鋭くすることが事故を未然に防ぐことに繋がるということで、参加者ひとりひとりが真剣に取り組んでおりました。



## 武藤前理事が循環型社会形成推進功労者等環境大臣賞を受賞されました

平成 29 年 10 月 19 日（木）に、三重県四日市市の四日市市文化会館において、『第 61 回生活と環境全国大会』が開催され、「平成 29 年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰」表彰式があり、当協会の武藤正浩前理事（関東道路㈱）が廃棄物・浄化槽研究開発功労者環境大臣表彰を受賞されました。



## 5 ブロック親睦チャリティーゴルフコンペを開催

平成 29 年 10 月 17 日（火）富士カントリー笠間倶楽部にて、第 19 回目となる 5 ブロックチャリティーゴルフコンペを開催しました。

小雨が降るなかではありましたが、会員 64 名が名誉ある団体優勝と豪華賞品をかけた熱い戦い？が繰り広げられ、団体では県西支部が 5 年ぶりの優勝、個人の部では黒沢産業㈱の市村義明氏が優勝しました。

なお、皆様からチャリティーとしてお預かりした 64,000 円は（公財）茨城新聞文化福祉事業団の「愛の募金」に全額寄付をしました。



団体成績(上位 5 位 NET 合計)		
優勝	県西支部	365.6
準優勝	県北支部	368.6
3位	県南支部	371.2
4位	県央支部	379.6
5位	鹿行支部	387.4

個人成績(ベリア ダブルパーカット) NET(カッコ内はグロス)			
優勝	市村義明	黒沢産業(株)	67.6(94)
準優勝	三品清一	新和企業(有)	70.4(92)
3位	川面正裕	黒沢産業(株)	70.6(85)
4位	友部哲哉	(一社)人茨城県産業廃棄物協会	70.8(90)
5位	古矢 満	(株)フルヤ建商	71.4(93)



団体優勝の県西支部のメンバーと個人優勝の市村さん

## 不法投棄防止・リサイクル推進県民フォーラムを開催

平成 29 年 11 月 21 日（火）、茨城県主催、（一社）茨城県産業廃棄物協会の共催で、桜川市の「桜川市大和ふれあいセンター〔シトラス〕」において、『平成 29 年度不法投棄防止・リサイクル推進県民フォーラム』が開催されました。



「おはよう茨城」のリポーターを 13 年勤めたほか、いばキラTVにも出演し、いばらき大使として活躍している 林家 まる子さんの司会で、菊地健太郎茨城県副知事の挨拶のあと、  
○ごみの散乱防止と 3R を進めるためのポスター・標語コンテスト表彰  
○茨城県不法投棄防止功労者表彰  
○茨城県集団回収優良団体表彰  
が行われました。



菊地副知事から感謝状を贈呈される川嶋様

茨城県不法投棄防止功労者表彰では、当協会の(有)つくば環境サービス 川嶋 光貴 様が茨城県ボランティア U.D.協会監視員として「茨城県不法投棄防止功労者表彰」を受賞されました。



表彰式に続いて、ジャーナリストで環境省登録環境カウンセラー、中央環境審議会委員である 崎田裕子氏を講師に、「連携で広げる循環型地域づくり」という演題で講演がありました。



大会宣言をする大木副会長

## 協会からのお知らせ

### 1) 会員事業所の入・退会について

平成 29 年 11 月 30 日までに、次の会員が入・退会の手続きをしておりますので宜しくお願い致します。

《 入 会 》	【正 会 員】	・(株)住宅資材センター
	【賛助会員】	・平塚行政書士事務所
《 退 会 》	【正 会 員】	・(有)エコ・クリーン産業 ・(株)常盤商社 ・小林工業(株)

なお、協会ホームページでは、掲載を希望した会員のみ、検索システムに掲載しておりますので是非ご利用下さい。

### 2) 協会の動き

協会で開催・参加した事業を掲載しております。

7 月	3 日	ボランティア撤去打合せ 第 1 回適正処理委員会	1 0 月	2 日	集団回収優良団体表彰審査会	
	6 日	第 1 回安全衛生委員会		3 日	研修厚生委員会	
	1 0 日	環境行政説明会		3～4 日	新規収運許可講習会	
	1 1 日	第 1 回研修厚生委員会		4 日	政経懇話会	
	1 2 日	土木部指定工場調査説明会 政経懇話会		5 日	更新収運許可講習会 再生砕石需給調査システム開発打合せ会議 正副会長会議 第 5 回理事会	
	1 3 日	第 1 回総務企画委員会 砕石事業組合打合せ		1 4 日	青年部社会貢献事業	
	1 9 日	電子マニフェスト操作体験セミナー 県関係団体役員等懇談会		1 5 日	青年部他県交流事業	
	2 1 日	建設技術講演会 青年部視察研修会		1 7 日	5ブロック親睦チャリティーゴルフコンペ	
	2 6 日	更新収運許可講習会		1 8 日	産廃処理業者講習会	
	2 7 日	特別管理責任者講習会 建設フェスタ 2017 実行委員会		2 0 日	関東地協事務責任者会議 3 R 先進事例発表会	
	2 8 日	全産連事務局責任者会議		2 3 日	青年部幹事会	
	8 月	1 日		政務調査会 地域・職域支部代表者会議	2 5 日	鹿行支部ボランティア撤去
		3 日		正副会長会議 第 4 回理事会 行政機関との意見交換会	2 9 日	建設フェスタ 2 0 1 7
2 9 日		不正軽油撲滅対策協議会総会	3 0 日	再生砕石専門部会・行政意見交換会		
3 1 日		建設フェスタ 2017 実行委員会	3 1 日	K Y T 研修会 政経懇話会		
9 月		2～3 日	県西支部九州北部地域現地視察	1 1 月	1～2 日	関東地協事務担当者会議
	7 日	県南支部チャリティーゴルフ		6 日	関東地協建廃対策委員会・実務担当者会議 廃棄物処理計画進捗評価委員会	
	1 1 日	A E D 研修会		7 日	県南支部 U. D. 監視パトロール	
	1 2 日	研修厚生委員会		7～8 日	県外視察研修会	
	1 4 日	再生砕石専門部会運営委員会		1 0 日	県央支部ボランティア撤去	
	2 1 日	関東地協女性部会研修会		1 4 日	産廃処理実務担当者研修会 県北支部ボランティア撤去	
	2 2 日	青年部研修会		1 6 日	全産連青年部第 8 回カンファレンス	
	2 6 日	鹿行支部ゴルフコンペ		1 7 日	産廃と環境を考える全国大会	
	2 7 日	廃棄物処理法施行令等改正に係る説明会		2 1 日	不法投棄防止県民フォーラム	
	2 8 日	建設フェスタ 2017 実行委員会		2 4 日	関東地域協議会	
				2 5 日	県南支部ボランティア撤去	
				2 7 日	第 2 回総務企画委員会	

### 3) 今後の主な予定 (12月～3月)

12月	7日	正副会長会議 第6回理事会
	9日	県南・県西支部ボランティア撤去
	10日	県西支部親睦ゴルフコンペ
	12日	青年部関東ブロック幹事会・忘年会
	13日	更新収運許可講習会
	14日	特別管理責任者講習会 再生砕石専門部会意見交換会・研修会

12月	22日 26日	安全衛生研修会 県北・県央ブロック会員交流会
1月	25日	協会賀詞交歓会
2月	6～9日 14日	新規処分許可講習会 産廃処理実務担当者研修会
3月	6日 7日	更新収運許可講習会 特別管理責任者講習会

## 賛助会員一覧

### 賛助会員 (51社)

旭化成建材(株)境工場	☎0280-87-5281
アステラス製薬(株)つくば東光台事業場	☎029-847-8611
(株)ADEKA 鹿島工場	☎0299-97-3363
(株)アニバーサリーカンパニー	☎029-231-7766
(一財)あんしん財団 茨城支局	☎029-227-0701
(株)伊藤製鐵所 筑波工場	☎029-837-2111
(株)イバラキ	☎0296-44-0757
茨城県アスファルト合材協会	☎029-225-6244
(一社)茨城県環境管理協会	☎029-248-7431
(一社)茨城県経営者協会	☎029-221-5301
(一社)茨城県建設業協会	☎029-221-5126
茨城県再生資源事業協同組合	☎0296-74-5015
茨城セキスイハイム(株)	☎029-226-3611
エア・ウォーター(株)ケミカル事業部鹿島工場	☎0299-84-3555
(株)エス・ディー・エス・バイオテックつくば研究所	☎029-847-0300
(株)MCエバテック つくば営業所	☎029-887-1017
大橋行政書士事務所	☎029-306-8300
花王(株)鹿島工場	☎0299-93-8321
鹿島石油(株)鹿島製油所	☎0299-97-3104
鹿島都市開発(株)	☎0299-92-3555
鹿島ポリマー(株)	☎0299-96-7261
(株)環境研究センター	☎029-839-5501
(株)環境総合研究所 北関東支社	☎029-303-7581
(株)関電工 茨城支店	☎029-387-2500
行政書士法人水戸総合事務所	☎029-251-3101
行政書士安事務所	☎029-226-0601

### 平成29年11月30日現在

キューピー(株)五霞工場	☎0280-84-3111
(株)クレハ 生産本部樹脂加工事業所	☎0299-26-1181
郡司経営法務事務所	☎029-232-0778
(株)システムコピー販売	☎029-306-7031
JSR(株)鹿島工場	☎0299-96-2510
新日鐵住金(株)鹿島製鐵所	☎0299-84-2912
(株)センチュリーホーム	☎029-254-2661
(株)大紀アルミニウム工業所 結城工場	☎0296-32-3311
ダイキン工業(株)鹿島製作所	☎0479-46-2441
高砂製紙(株)	☎0297-24-0611
高橋行政書士法人	☎0280-22-1008
(株)中央環境行政事務所	☎029-305-5322
寺田行政書士事務所	☎029-864-3035
トーソー(株)	☎0297-52-2111
(株)トランス・アイ	☎03-6903-4577
東日本コベルコ建機(株)茨城営業所	☎029-304-5501
日立建機(株)土浦工場	☎029-832-7275
(株)日立産業制御ソリューションズ	☎0294-53-6115
(株)日立製作所 日立事業所	☎0294-21-1111
平塚行政書士事務所	☎029-879-7648
三井化学東セロ(株)茨城工場	☎0280-92-1562
三菱ケミカル(株)鹿島事業所	☎0299-96-1142
(有)ミワ総合設計	☎029-305-3222
矢口事務所	☎029-862-2730
ユニマテック(株)	☎0293-42-2161

### 一般社団法人 茨城県産業廃棄物協会事務局

〒310-0852

水戸市笠原町 978-25 (茨城県開発公社ビル4F)

【電話】029-301-7100 【FAX】029-301-7103

【E-mail】 info@ibaraki-sanpaikyo.or.jp

【ホームページ】 http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp

